



性暴力、決して許さず

党児童虐待防止PPT

公明党の児童虐待防止
 ・社会的養護検討プロジェクトチーム（P.T、座長＝山本香苗参院議員）
 などは1日、衆院第2議員会館で合同会議を開き、芸能事務所に所属し

性暴力の対策を巡り議論した
 党合同会議1日 衆院第2議員会館

年齢性別問わず

必要な対策 検討急ぐ

ていた人らから性被害の
 声が上がっている問題を
 巡り、政府から現状の対
 応策の説明を受け、今後
 必要な対策を議論した。
 2日にも政府に提言する
 予定。

会議には石井啓一幹事
 長、高木陽介政務調査会
 長らが出席した。

冒頭、高木政調会長は、
 同問題に関して「（被害
 の訴えが）事実であれば、
 性別や年齢にかかわら
 ず、望まない性的な行為
 は全て性暴力であり、決
 して許されない」と指
 摘。

その上で被害者が適切
 な相談支援を受けられる
 よう体制を強化すると
 もに、性暴力が二度と起
 きないように「必要な対策
 を講じなければならな
 い」と訴え、対応策の検
 討を急ぐ考えを示した。

政府側は、国会で審議
 中の刑法改正案につい
 て、社会的地位を利用し
 た場合も「不同意性交等
 罪」の処罰の対象になる
 と説明。

出席議員からは性犯罪
 被害に関する相談窓口な
 どの周知を図るよう求め
 る意見が出た。